

株式会社サトウロジック



DX戦略

DX Strategy

目次

I N D E X



この「DX戦略」は、株式会社サトウロジックにおいて、DXを戦略的に進めるために策定した、当社DXの基盤となるものです。

1. 経営理念
2. DXビジョン
3. DX戦略
4. 社内環境整備
5. 重要指標

経営理念

Philosophy



わが社に働く人は、みな豊かで幸福でなければならない。

そのためには、常に変化にいきなり、無限の可能性を信じ、顧客に満足願える物流活動を通じて、社員の幸福を増進し、地域社会により高い信頼を得る企業であることを精神とする。

DXビジョン

DX Vision



DXビジョン

デジタル技術を使いこなした物流サービスの拡大に加え、
従来の物流サービスにはない付加価値を創出する企業を目指す。



実現の方向性

1. デジタル技術を用いた既存物流サービスの品質向上
2. データを活用した物流サポートサービスの付加価値向上

DX戦略

DX Strategy



具体施策

戦略①

物流情報プラットフォームの構築

当社内の物流情報を一元化するプラットフォームを構築し、既存物流サービスの更なる品質向上を目指す。

- 顧客がWEBから業務負荷なく発注できる受発注フォームを構築
- 複数のシステム間データ連携を行うことで、物流サービス提供に必要な情報の一元化を実現。物流情報プラットフォームとして運用
- 実走率等のデータをリアルタイムに可視化し、物流情報プラットフォームのダッシュボードへ表示。従業員個々にKPIを意識し、主体的に業務が行える環境を構築

戦略②

データ活用・分析による 物流サポートサービスの価値向上

データ活用・分析による物流の更なる最適化を行えるようにすることで、物流サポートサービスの価値向上を図る。

- データ分析ツール(BIツール)を活用し、顧客から提供された物流データを様々な角度から素早く分析。データに基づいたお客様の物流戦略をご提案

戦略③

WEBマーケティングの強化

WEB上での情報発信を強化することで、当社物流サービスの周知・拡大を行う。

- 営業特化型HPと採用特化型HPの構築と運用
- HP、SNSを活用した物流関連の情報発信強化
- 気軽に相談できるWEB問合せフォームの設置場所見直しと設置数増加

社内環境整備

Improvement

IT環境整備

組織・体制

各戦略共通

- データ別セキュリティレベルのタグ付けとセキュリティの定期的な内部評価

- DX委員会を設置、各戦略の進捗を定期的に把握し意思決定を迅速化

戦略① 物流情報プラットフォームの構築

- オーダー（FAX、メール）情報を自動でデータ化できるツールの導入

- 適切なITシステム選定に必要な外部連携

戦略② データ活用・分析による物流サポートサービスの価値向上

- データ分析ツール（BIツール）の導入

- データ分析人材の育成

戦略③ WEBマーケティングの強化

- WEBアクセス解析ツール等の高度な活用

- WEBマーケティングスキルを備えた人材の育成
- 情報発信担当者の任命

重要指標

Indicator

重要指標

戦略① 物流情報プラットフォーム
の構築

2025年 物流情報プラットフォーム稼働開始

戦略② データ活用・分析による
物流サポートサービスの価値向上

データ分析・活用した物流戦略ご提案件数／年

戦略③ WEBマーケティングの強化

WEB経由での成約数(コンバージョン率)

SATOH LOGIC

SATOH LOGIC



SATOH LOGIC

50年の、その先へ



50th ANNIVERSARY



サトウロジック DX戦略